

# シエムリアップ MoiMoiライフ

ISSUE  
92

「Moi Moi」とはクメール語で「ひとつずつ、ゆっくりと」の意味。恵み豊かなカンボジアでのスローライフをお届けします。



小出陽子 (Yoko KOIDE)

1992年早稲田大学大学院卒。一級建築士。2000年、UNESCO/JSA 遺跡修復オフィス建設のため、カンボジアに赴任。2005年シエムリアップにレストラン Cafe Moi Moi をオープンする。同年 JST (NGO: アンコール人材養成支援機構) を設立し、農村地域の支援活動を始め。2013年「アンコールの都の西北」に公立のバイヨン中学校を創設し、運営を行っている。  
JST ホームページ <http://www.jst-cambodia.net>

## MoiMoi Life in Siem Reap

### Kids' Books About the Aquatic Environment

During school holidays, students of Bayon Middle School, all work together to beautify their school grounds and buildings. They clean, deal with rampant weeds from the rainy season, infestations of bugs and lizards, and all come together to plant a variety of flowers around the grounds.

The students actively tackle environment conservation - participating in clean up projects, not just at the school, but also in places like Siem Reap and Angkor Wat.

The students' awareness of environmental issues is due to both classes and tree planting programs. These programs' contents were published as a picture book for kids, including a section about Cambodian freshwater fish, created under the guidance of researcher, Mr. Tomoyuki Sato.

If you're interested in distributing the book please contact us.

## 子供向け水環境絵本で学ぼう！

カンボジアの学校の新年度授業開始は11月から。9月、10月は長期休暇となります。

ところがバイヨン中学校では、10月に入ると毎日、全校生徒が学校に登校し、荒れた校庭や教室の大掃除を行っていました。カンボジアの雨期は雑草が伸び放題、晴れた日には空気が乾燥して教室内に砂ほこりが舞い込みます。その上、建物の隙間からは鳥や蜘蛛やヤモリなどの小動物が侵入し、強い日差しで建物の劣化も早いいため、日本より多くの時間と労力をかけなければ、校庭や校舎をきれいに保つことができないのです。バイヨン中学校では、日ごろから生徒一丸となって環境美化に努め、色とりどりの花が植えられた校庭、きれいな校舎が皆の誇りとなっています。

年々高まるバイヨン中学校生徒たちの環境保全意識。開校当初は学校前の通りや近くのお寺でのゴミ拾いを行っていただけでしたが、今では、シエムリアップの観光地の一つであるトンレサップ湖や、アンコール・トム遺跡で行われる国家行事・農耕祭や正

月行事の会場などでも、率先してゴミ拾いを行っています。

生徒たちの環境意識の高まりは、植樹活動や、生物多様性と環境 についての授業に因るところも大きいといえるでしょう。その活動の成果の一つとして、1年間の学びの内容を、カンボジアの子供向けの手作り絵本にまとめました。身の回りの水環境をテーマに、シエムリアップ淡水魚研究所の佐藤智之氏監修のもと、カンボジアに生息する淡水魚の図鑑も掲載しています。現在、近隣の小・中学校に配布中ですが、その他の地域にお配りいただける方、ぜひJSTまでご連絡ください！

